



市長とランチミーティング ⑥0

若者の街づくり・政治参加への意欲を高めるためには
第61回「市長とランチミーティング」は12月28日(月)に「島プロ」の高校生7名の皆さんと行われました。

中山市長 今回は60回目の節目のランチミーティングという事で、高校生の「島プロ」の皆さんと意見交換が出来るという事で楽しみにしていました。皆さんの活動は新聞等で読んで知っています。島の将来についてしっかりと考えて、行動を起こしているなど頼もしく思っています。

中山市長 今日は高校生の皆さんが日ごろ感じていることなど色々とお話が出来ればと思っっています。

刈田氏(引率者) 今日はよろしくお願ひします。市長はこの高校生達の「島プロ」という活動について、どのくらい知っていましたか？

中山市長 新聞等で報道されている皆さんの活動は記事で読んでいますし、市議会議員の皆さんから話を聞いたりしています。

しまいそうです。そもそも投票に行かない方が多そうな気がします。

学生 いま全国から高校生や大学生を石垣島に集めて、石垣島の高校生と一緒に合宿しながら学生目線で街づくりや観光振興についてディスカッションするという企画を考えています。石垣島は離島なので、外の学生との交流ができない環境で、自分たちから交流しに外に出ていくにもお金がかかってしまいます。様々な価値観を持つ同年代の学生ともっと交流できるような事業を石垣市に計画してほしいと思っています。

中山市長 私が学生の頃は、あまり情報が無い中で何となく実家が商売をしていたので経済学部に進学するというような漠然とした理由で学部を決めていました。実際に大学に入學してみると、別の学部を思っただけという事がありました。そういう意味で皆さんが現役の大学生と交流する事で、進路

刈田氏(引率者) 何人かの市議会議員方にも協力していただいて勉強会などをして頂いています。というのも18歳から選挙権が与えられるようになりますので学生がもっと街づくりや政治について興味をもってもらえるように活動をしています。

中山市長 面白い取り組みだと思えます。

学生 私たちは日ごろから平和や街づくりについて定期的にメンバーで集まって様々なテーマで話し合いをしています。私たちも来年18歳になり選挙権が与えられる年齢になります。石垣市として新たに選挙権が与えられる18歳の若者に対して選挙や政治参加に対する知識を高める取り組みなどをする予定はありますか。

に対しての考え方が変わると思っています。

須藤 企画部長 現在、地方創生総合戦略を策定する中において、ひとつ考えている事業の中に国内外の大学が夏休みなどを利用して石垣島の企業でインターンシップを実施して単位を取得し、また地元高校生や若い人達と交流をしてもらうようなプログラムを検討しているところです。もし、高校生の皆さんがこういう事もやって欲しいというような企画があれば、ぜひ提案して欲しいと思っています。



中山市長 選挙は中立な立場で行わないといけませんので行政がどうか、実際には独立している選挙管理委員会という組織が18歳に限らず、投票率を高める為にその中の一つとして18歳の新たに投票権を与えられた方たちへの何かしらの情報提供などのアクションを行うと思います。石垣市が行政として直接的に何かをするということはありませ

学生 ぜひ、私たち学生に対して公職選挙法などの仕組みを分かりやすく説明してくれる出前講座などをしてほしいです。実際、18歳の学生がもし選挙に投票していくとなると親や周りの大人たちの意見に流されやすいところもあると思います。政治についてまだまだ分からない事が多いので、しっかりと知識を身につけた上で投票できるように色々な

刈田氏(引率者) 今の高校生たちは私たちが若いころに比べると、インターネットの普及で情報量や知識が豊富なので大人では考え付かないようなアイデアを沢山持っています。

須藤 企画部長 ぜひ、高校生の皆さんに沢山のアイデアをだして頂きて、一緒に議論していきたいですね。

中山市長 八重山商工の「美島商娘」の取り組みなどは高く評価されていますから、高校生のアイデアはすごいと思います。

学生 最後に、市長として働く上で大切にしている事を聞かせてください。

中山市長 市長の任期は4年間です。この4年間で様々な事を決定し、建物を作ったり、街を整備したり、色々な制度を作っていくのですが、それらは今後何十年にわたって使われていくものです。ですから常に後々どうい



情報を提供して欲しいと思います。

中山市長 ちなみに18歳からの選挙権って皆さんはどう思いましたか？

学生 戸惑っています。ポイントと選挙権が与えられても実感がないのが正直なところだと思います。しっかりとその権利を行使していけるのか心配です。選挙の時には最終的には親や周りの大人の意見に流されて

われ方をしていくのか、自分の任期中だけではなくて常に先を見ながら、考えながら仕事をしようとしています。いずれこの中から市長を目指す人が出てきたら嬉しいですね。

刈田氏(引率者) 今回のような機会を作って頂き感謝しています。今後も高校生たちのこのような活動が根付くようにお力添え頂きたいと思っています。

中山市長 若い高校生の皆さんの様々な意見を聞くことができ、あつという間に時間が過ぎてしまいました。「島プロ」の皆さんの活動がもっと市民の皆さんに認知してもらえたら、後々に石垣市の街づくり良い影響をもたらしてくれるような気がします。また何かの機会で見聞交換しましょう。

